

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	川崎市子ども発達・相談センター みいも		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33 (回答者数)	33
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの発達状況や行動特性、課題を理解し、個々のニーズに応じ、様々なプログラムを提供することが出来ること。	活動1つ1つを充実度の高いものにするために、事前に保護者からの聞き取りでこどもの得意なことや強み等のエンパワメントに着目するとともに、活動の中にそれらを反映するようにしています。	今後もこどもの発達状況や行動特性、課題をしっかりと理解し、こどもが期待感を持って通所出来るよう職員のスキルアップを目指していきます。
2	こどもとご家族の皆さんが安心して通所出来るような雰囲気作りと、そのために必要な説明・情報提供を行っていること。	保護者の方々とお子さんのご家庭での様子や所属での過ごしの様子を聞くよう心掛け、保護者の皆様が気軽に相談できる雰囲気作りを心掛けています。また、クラス中間時には個別面談を実施し、こどもの状況を共有しながら、保護者の思いに寄り添い少しでも安心して子育てを行えるようにしています。	今後も保護者の皆様が気軽に相談出来るような雰囲気作りを心掛けていきます。また、中間時の面談についても継続し、保護者のニーズに応じて個別面談の設定も考えていきます。
3	こどもが活動するのに十分なスペースの確保、分かりやすく構造化されている等、こども自身が意欲的に活動に参加出来るような環境設定、遊具の用意を徹底していること。	運動遊びの時間は年齢や体力に応じて様々な運動遊具の設定をしています。また、身体を動かす場所と座って活動する部屋を分ける等、こどもが分かりやすく過ごせるようにしています。	今後もこどもが存分に身体を動かすことが出来るような運動遊びの設定や十分な時間の確保に加え、活動毎に部屋を変える、必要に応じてパーテーションを使用する等の工夫を随時行っています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラムの強化。	保護者に向けて「家族支援プログラム」と伝えず「保護者学習会」と伝えていたため、設問の意図が保護者に伝わりづらかったと考えます。	「家族支援プログラム」の実施時は保護者が混乱しないよう伝える際には名称の統一を図ると共に、内容の充実性を図ります。
2	非常災害時の対応の強化・対策の周知。	避難訓練は毎月実施していましたが、実施日に該当しないクラスがあり、それらが保護者に伝わっていない可能性があると考えます。	避難訓練の徹底と共に、避難訓練が該当しなかったクラスに関しては対応・対策の周知について徹底していきます。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		川崎市子ども発達・相談センター みいも		公表日		2025年	3月	31日		
				利用児童数		2025年	3月	28日	回収数 33	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	33	0	0	0				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	33	0	0	0	職員の方が多くいらっしゃり、子どもは安心して楽しんでいます。		今後ともお子さまが安心して楽しく通所出来るよう努めます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33	0	0	0				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1	0	0	みいもは上靴、(土)のサロンは靴無し、避難用等とはいえ靴で過ごす所と靴無しで過ごす日もあるのが不思議です。		サロンは0歳児のお子さんも利用するため内履きの対応は今のところ考えておりません。土曜日のサロン利用時は保護者の方向けに事業所でご用意しておりますスリッパのご利用も可能ですので宜しければご活用ください。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	2	0	2	私自身が素人のため、専門性のある支援かは分かりません。		今後も専門性のある支援と実感頂けるよう支援内容の充実にも努めます。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28	1	0	4				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32	0	0	1	通所のたびに子どものできることが増えているのを実感しています。私自身が素人のため、専門性のある支援かは分かりません。		お子様の成長と一緒に見守ることが出来嬉しく思います。今後も専門性のある支援と実感頂けるよう支援内容の充実にも努めます。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	1	0	6				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	0	0	4				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	0	0	2				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	0	2	23			短期間療育のため交流の機会はないですが、必要に応じて地域の保育所・幼稚園へ訪問し連携を図って参ります。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	33	0	0	0			今後も丁寧に説明して参ります。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	0	0	2				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	0	1	16	未記入あり		クラス利用の保護者の皆様を対象に「ペアレントトレーニング」と言う名称を使用せず、学習会や情報提供の機会を設けております。名称が混同するため混乱される方もかもしれませんので、今後表現には配慮致します。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	25	6	0	2				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	1	0	4	こちらからの電話問い合わせも丁寧に対応して下さり助かります。		今後も丁寧に対応を心掛けて参ります。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31	1	0	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	0	1	29			短期間療育の為保護者会等の仕組みづくりはありませんが、通園日には学習会や親子分離の時間で保護者同士が話せる機会を今後も作っていきます。また、保護者への説明を充実させていきます。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	0	0	6	未記入あり			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	2	0	0	未記入あり	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5	0	2	23	未記入あり	ホームページで業務に関する自己評価の結果を公表していることについて周知を充実させていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27	0	0	3	未記入あり	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	0	1	4	未記入あり	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	0	1	9	未記入あり	避難訓練の徹底と共に、避難訓練日に該当しなかったクラスに関しては対応・対策の周知について徹底していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	0	0	1	未記入あり	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	0	0	2	未記入あり	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29	0	0	1	未記入あり	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	29	0	0	1	未記入あり 通所の何日も前から「みいもさん行く」と言っています。楽しんでいそうです。	今後も皆様が安心して通所出来るよう努力致します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1	0	1	未記入あり	今後ご利用くださるご家族・お子様が満足感を持って通所出来るよう努力致します。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		川崎市子ども発達・相談センター　みいも					公表日			2025年	3月	1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点						
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	0								
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0								
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	0								
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	0								
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	0								
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0								
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0								
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0								
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	0								
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0								
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	0								
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	3	0								
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0								
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0								
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0								
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0								
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	0	お子さんのご様子やご家族の要望に応じてプログラムを立案しています。							
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	0	年齢や発達状況、ご家族のニーズなどにも柔軟に対応出来るよう工夫しています。							

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	1	保護者のご要望に応じて見直しの機会を設けています。	短期間療育の為見直しの時期には終了していることが多いですが、適宜見直しの機会を設けていることを再度確認していきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	1	関係機関との連絡会には事業所代表が参加しています。	今後も関係機関との連携を積極的に行いたいと思います。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		学校や保護者からの要望に応じて対応致します。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	3	0		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	3	併行利用しているお子さんを中心に必要に応じて事業所の職員が保育所・幼稚園等へ訪問に行かせて頂いています。	幼稚園・保育所に通われている方が主です。そこで交流の機会は確保されています。そこで所属園での適応を促すための訪問支援の充実に努めます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	3	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	3	短期間療育のため保護者会等の仕組みづくりはありませんが、学習会や懇談会等の時間で保護者同士が話せる機会はあります。	今後も保護者同士が交流することが出来るよう努めています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	2	HPやSNSは活用出来ておりませんが、活動概要や連絡体制等は来所時に保護者に配布するよう対応しております。	HPの設置や情報発信の内容等について、児童発達支援センターと検討していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	他施設の方やクリニックの方々等の見学希望等に対応しております。	今後も地域の皆様のご要望に応じて施設見学等に対応致します。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	1	療育時間内で喫食場がないので医師による指示書等の対応はしておりませんが、使用する教材によりアレルギーが懸念されるものについては事前に保護者へ確認をしております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	1	緊急時対応マニュアルを作成し周知を図っております。	更に周知の充実に向けた努力を行ってまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		